

紙藍会便り

2017年 第28・29号
組合員社数：27社
発行月：2017年9月

目次

- 1.巻頭雑句
- 2.紙藍会総会
- 3.コロッケ先生講演
- 4.日本製紙八代工場視察
- 5.六地区懇談会in福岡
- 6.商組合同会議
- 7.中国輸入規制問題
- 8.アンケートデータ

巻頭雑句 ～ 知らんかい

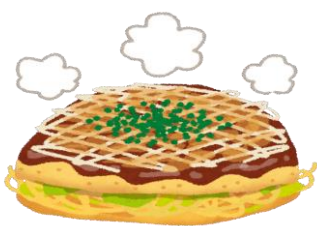
第22回

広島流お好み焼きとの出会い
 広島流お好み焼きの
 出会いは、今から2年
 前の事です。仕事が終
 わり家に帰宅している
 途中、電光掲示板に「広
 島流お好み焼き」と書い
 てあり、自分はお好み
 焼きはあまり好きでは
 ない方ですが、とりあ
 えず食べてみようとい
 う気持ちになりお店に
 入りました。その店の
 名前は、**銀次郎**という
 名前であり、店全体が
 広島カープ一色になっ
 てます。(野球をあまり
 知らない方は入店しに
 くいかも。)
 店主にお勧めのお好み
 焼きを聞くと「銀次郎焼
 き」が一番人気と言っ
 ておりましたので、銀次
 郎焼きを注文しました。
 広島流お好み焼きは麺
 が入っているお好み焼
 きであり、銀次郎焼き
 の具材は生めん・イ

カ・エビ。
 そしてお好み焼きの上
 に大量のネギを乗せ、
 さらにマヨネーズをか
 けバーナーで炙り完成。
 銀次郎焼きを一口食べ
 た瞬間、お好み焼きは
 こんなに美味しい食べ
 物なんだと感動しまし
 た。
 まず麺が生めんという
 事もあり、初めに麺の
 甘さが伝わり、そのあ
 とイカやエビの旨味が
 続き最後にバーナーで
 炙った焦がしネギマヨ
 の風味が口の中一杯に
 広がって、今まで食べ
 てきたお好み焼きの中
 で一番美味しいと感じ
 ました。
 あまりの美味しさに翌
 日も食べ、その次の日
 も食べ、気付いたら
 14日連続お好み焼き
 を食べに行きました。
 これだけお好み焼きを

食べてきました但未だ
 に「**風と流**」の違いが判
 りません。
 皆さんも長崎に来た時
 は是非一度、食べてみ
 てはいかがでしょうか？
 住所は・・・長崎県西
 彼杵郡長与町嬉里郷
 1107です。

広島カープは去年リー
 グ優勝し今年も順調に
 勝ち進んでいますので、
 頑張っしてほしいです。
 ちなみに私は中日ドラ
 ゴンズファンです。(笑)
 廣田 大介





総会時様子

2017年5月9日、紙藍会の第9回通常総会が開催された。今期も役員改選時期となったが、会長は田添氏のまま続投となった。その他審議事項については、恙無く進行し、終了となった。



午後の講演会時様子

2017年5月30日、大分県豊後高田市において、コロッケ先生こと、明和製紙原料、小六氏のリサイクル授業・講演会を視察見学をおこなった。午前に小学生への授業、午後は大人向けの講演会をおこない、それぞれにわかりやすいよう話を組み立てており、大変勉強になった。



日本製紙八代工場正門にて

2017年6月6日、日本製紙八代工場の視察見学をおこなった。八代工場ではバイオマスボイラー設備が稼働しており、自動化によるチップの投入や、多層式の在庫倉庫等、刺激となる見学をたくさんでき、良い勉強となった。

2月・3月・4月 バラ物数量対前月・前年推移データ（平均値記載）

(単位%)	段ボール			新聞			雑誌		
	2月	3月	4月	2月	3月	4月	2月	3月	4月
対前月	98.50	115.21	97.67	99.23	109.92	96.93	90.86	132.5	101.07
対前年	97.71	106.14	100.20	93.77	97.31	96.36	93.86	101.71	96.67

詳細なアンケートデータは紙藍会定例会時に配布しています。

2017年7月6日、六地区懇談会が福岡にて開催された。今回は、ホテル・会議場での懇談会ではなく、料亭を会議場所兼懇親会の場所として選定し、全体的な会議費用の費用削減も盛り込んでの開催とした。

懇談会内容については、国内メーカー値上げの動きが直前に実施された為、各地区情報が限定的となってしまう。その他議題として、人手不足についての方策・車両選定について等の事前アンケートをもとに多々有意義な情報の発表があり、各地で対策がせまられる人手不足解決に向けての一助となったのではと思われる。



懇親会開催時様子

2017年8月、九州製紙原料直納商工組合との合同会議が開催された。議題として、7月後半に突如発表された中国における未選別古紙（日本では雑誌が相当）年内輸入禁止の発表について、多々色々な情報が寄せられた。

2017年7月、中国政府はWTOへ4種24品目の年内での輸入停止の通告をおこなった。その中には、未選別古紙（HSコード4707900090）が含まれており、日本から輸出される雑誌が割当てられている。その為、中国への雑誌輸出は来年よりできなくなってしまう内容となる。それ以外にも、中国では輸入ライセンスの数量増枠申請を7月前後におこない通常では新しいライセンスを交付されるが、今回は更新ができないどころか、既に所持しているライセンスの数量減枠を求められるという話もある始末となっている。中国政府は環境対策へ本腰をいれており、正常な流通が戻るにはまだまだ時間がかかりそうである。

5月・6月・7月 バラ物数量対前月・前年推移データ（平均値記載）

(単位%)	段ボール			新聞			雑誌		
	5月	6月	7月	5月	6月	7月	5月	6月	7月
対前月	100.57	97.4	102.36	96.85	92.57	100.15	92.29	86.53	97.86
対前年	101.21	100.33	101.86	99.15	94.29	88.46	96.93	93.47	89.93

詳細なアンケートデータは紙藍会定例会時に配布しています。